

刊夕日十月七



定価 一月五拾五圓 三月一拾五圓 半年二拾五圓 一年四拾五圓  
廣告料 五號十二字一行五圓 五號一十二字一行五圓 五號一十二字一行五圓  
日曜 祭日の翌日 休刊  
発行所 常磐毎日新聞社  
印刷所 常磐毎日新聞社

### 警備市制調査班

#### 視察日誌 (七)

豊橋は昔から大火のなかつた處な相だから、市役所も市制施行時代のものもその儘なかも知れぬ。庶務課長加藤憲男氏と下水道築造事務所長技師本田一郎氏とが應對して呉れた。

本田氏は福島縣の人で嘗つて磐城炭礦に勤務し青沼氏の下で働いた人な相だ。豊橋市助役は今度の助役もこの前の助役も福島縣出身の人な相だ。

#### 1 汚物掃除

汚物掃除は市營でやつてゐたが(當時の豫算は約六千圓)一昨年から五千一百圓の豫算で三人の請負人に請負はせてゐる。その中二人は汚物をその儘農村に運んで肥料にするか残りの一人は焼却場で焼却する。農繁期になると忙がしいので汚物運搬は涉らぬ事がある。五千百圓の中三百圓は市で保管して置いて最後に支拂ふ事にして約束通りに運搬されぬ時に、その三百圓で市直營で汚物を掃除させる事にしてゐる。請負金額は五千一百圓だが外に瓦礫運搬の爲めに七百五十圓の豫算を計上してゐる。豊

橋市は市ではあるが農家が多いため掃除区域は割合に狭く五千一百圓の豫算で間に合ふのである(参考書類第十二號参照)

#### 2 火葬場

市營の火葬場は一つある昭和七年十月に新設したもので片山式である。燃料は重油を使用するので一時間四十分位で焼ける。市内の

★0000000000  
○明日の献立○  
000000000000

【朝】味噌汁：ねぎ

小付 お多福豆

【書】鰯味淋干

【晚】ポークカツレツ

胡瓜と玉菜の酢の物

人には大人(十才以上)の寢棺は七圓、坐棺は三圓五十錢、小人(十才以下)の寢棺は四圓、坐棺は二圓、死産は一圓、市外の人には大人の寢棺は十圓、坐棺は五圓、小人の寢棺は五圓、坐棺は三圓、死産は一圓五十錢、外に汚穢物は一個一圓である。一日平均七人位の火葬があつて昭和十年年度の火葬場使用料の豫算は七千五百八十八圓である。(参考書類第十三號参照)

#### 3 二業地

二業地は一畝をなしてぬ

4 糞尿汲取

糞尿は主に近隣の農家が

無料でくみ取つて呉れる。また一部は衛生組合が一家の人員の多寡に依つて料金を定めて一ヶ月三四圓位くみとつて呉れる。衛生組合は汲み取つた糞尿を農家に賣るのだ。

#### 5 下水道

下水道は既に計劃して工事を進行中であつたが(昭和四年完成)悪水排除の設備がなく汚水の氾濫に悩んだので、昭和三年豊橋市會は三千圓の豫算を計上して下水道調査に着手した。爾來三年間調査研究の結果愈々昭和六年から昭和十二年に至る七ヶ年計劃で總事業費三百七十四萬四千八百八十四圓で工事に着手した。然るにその後經濟界の不況益々深刻になつて失業者の數は増加の傾向にあつたの

### 文藝募集

で一面には失業對策の意味で、他の一面には今後諸材料は激騰の傾向ある可きを憂慮し、施行年度を二ヶ年繰り上げて昭和六年より昭和十年迄の五ヶ年繼續事業と變更し總事業費も三百四十一萬五百七十一圓に更正して昭和八年六月内務大臣の認可を得たのである。

## 福島縣 宮城縣 チェーン大會

### チェイン學藥品學講習會

○日時 昭和十年七月十四日(自午前九時 至午後四時)

○場所 平町一丁目 聚樂館

○尚ほ當日は同館階上に於て日本最初の國産キノ樹の展覽會あり 一般の御來觀を乞ふ

平町三丁目二十番地

大會事務所

ホシチエーンストア平支部

電話四二一九番

主催

星製藥株式會社 任務斷行期成團

當日は準備の都合も有りますから出席の有無を大會事務所まで御通知下さい

午後六時より 本所に於て

講 師 歐米視察談

星製藥株式會社 社長 星 一先生

師 家庭療法と學品學に就いて

理學博士 宮本貞一先生

### 『講演と映畫の夕べ』

映 畫

陸軍省 海軍省 御貸下トキー

『台灣に於けるキノ事業』 『星社長の外遊』 『星本社實寫』

主催 福島民報社

後授 星製藥株式會社

ホシチエーンストア 福島支部長會

# 中の作漁港

## 全工事竣功

### 漁船八十を收容 漁業の根據地

既報昭和七年以來總工費二十二萬五千圓の四ヶ年繼續事業として工事中の江名町中ノ作漁港は最後の浚渫作業が昨九日を以て終了改修に全く竣功を告げたので近く農林省海洋課員及び縣技師等に依つて竣功検査が行はれるが四ヶ年間の

# お流れ貯金

## 學校から注意

### 在學中の積みツ放し

平第一小學校に在學中郵便貯金をした儘その後十年近く預入拂出等のないため睡

## 市制財政調査の

### 道草物語(五)

川崎 文治

商工會議所の樓上貴賓室で、態々出向いてくれた吏員との一問一答に依り、四日市の概念を頭に植え付け、三原消防組頭主催の歓迎會に臨み、長時間に亘る組員の心からなる歓迎振りに、旅で受ける人の厚意の、如何に有難いものであるかを泌々と感じ、續出する意

苦心して住所が判り夫々通報したが居所不明で通報の出来ぬ者左の如くであるから心當りの筋は來月末日迄學校へ申出でられたいと

## 農繁期も過ぎて

### 土木工事一齋開始

平土木監督所管内の本年度縣營凶作對策工事のトップを切つて昨九日植田町地内縣道の道路改修工事を工費二千五百圓で着手したが農繁期も大体終り今後は縣營並に町村工事が一齊に開始されるので農民は非常な多忙に追はれるものと見られて居る

## 健康相談所を

### 平町にも設置

に縣立健康相談所を開設し縣民の保健に好成绩を擧げて居るが近く平町にも縣立健康相談所を開設する爲め目下平署の手で設置場所其の他を調査中

## 軍部の地方馬買上

### 小川市場に好影響

昨報小川村糶市場は昨九日開かれ出場頭数は廿六頭で總売上高千六百八十八圓に達し最高一頭百圓から最低二十五圓迄あり平均して六

## 果樹栽培

### 品評會講演

赤井、小川兩村農會聯合會の二毛作品評會賞品授與式は來る十五日午前十時から小川信用組合事務所が開かれ午後一時からは神谷農事試験分場長齊藤技師が果樹栽培に就いて講演する

## 東京短期(本日)

品名	寄付	大引	高値	安値
新東	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
大新	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
新綿	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
日新	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
帝人	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
北炭	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
日産	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
日石	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
日鋼	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
東電	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
新南	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
新南	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
日糖	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
王子	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
浅野	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇

## 水産學校

### 落成式舉行

小名濱水産試験場附屬水産學校々會は目下小名川河口の新敷地に築新中であるが來月下旬迄に竣功九月三日

父造酒之助儀去る五日突然發病療養不相叶昨九日午後六時二十分死去仕候間此段御通知申上候

昭和十年 七月十日  
男 田卷榮一  
男 松本誠司  
男 酒井喜平  
友代 鈴木堅助

# 浴場取締

海水浴場の賑ふ避暑シーズンに當り平警察署では毎年海水浴場荒しの窃盗、詐欺犯が現れ其他各種の犯罪が発生する實例に鑑み小名濱警部補派出所や其他浴場受持の駐在所に本日左記注意を通牒した

## △浴場

1 脱衣場には看守人を置き貴重品の保管方を勵行すること  
2 浴客には可成脱衣場以外の場所に脱衣せしめざることを

3 自轉車、オートバイ等は必ず旋錠を施すか又は確實な者に保管方依頼せしむる等の方法を執らしめ妄に放置せしめざることを

4 猥褻犯罪を伴ひ易き浴物その他海水浴衣にして甚だしく挑発的な服装を爲し又は猥褻なる行動を爲さしめざることを

5 盜難その他事故發生の場合には看守人その他をして急速に警察に申告なせしめるは勿論犯人を發見した時は事犯の輕重に拘らず申告方周知の方途を講ずること

6 可成く浴場の見易き場所に犯罪防止の警告を掲

# 薄物の服装や

## 挑発的な海水浴着は

### 其筋から叱られます

示すること

#### △宿屋

1 宿泊人の宿帳下書は本人の自筆を求めること  
2 現金及び貴重品の預方督勵のこと  
3 宿料其他飲食代はその都度支拂ひを乞ふ様努めること

#### △借家

1 家主に對し臨時借家人負借人から本籍住所氏名年齢職業等を自書せしめて届出でさせる事  
2 キャンプ生活者にはそ

## 四倉濱が

### 浴客優遇

四倉署管内二町四ヶ村宿屋營業者總會は昨九日午前九時から同署會議室に開會夏期中の衛生及び海水浴客の待遇等に就いて協議した

## 二丁目横丁から

### 驛前に至る舗装

愈よ前提工事に着手

### 日益後には竣工

既報平町二丁目常磐銀行角から世界館前を経て驛前廣場に至る縣道の舗装工事は平土木監督所が既に萬端の準備成り愈よ去る八日よりその前提として道路兩側の測溝工事を開始し本日は驛前に監督所吏員の出張所を設けたが本格的な舗装工事は舊盆後になる模様である

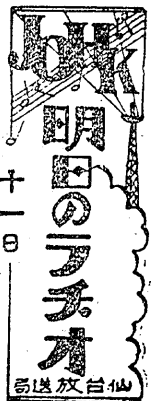
## 経済更生

### 指導講師

既報本月廿一日平町團體事務所樓上に開かれる本郡經濟更生指定村の樹立案指導會に講師として出席するのは縣農務課の成島技師及び佐藤主事、樋口主事補、廣岡技手の四氏と決定した

## 後山夫重傷死

好間村字權現堂後山夫添田チエ(三)は去月廿九日零時半頃



今晩も明日も南東の風夕立模様

## 今晩の部

後六、〇〇 子供の時間  
名作物語「彌次郎兵衛喜多八」東海放送童話研究會  
後六、二五 基礎英語講座  
岡倉由三郎  
後七、三〇 講演「東北の山々とその登攀に就て」安齊徹  
後八、〇〇 義太夫「壺坂靈顯記」竹本小士佐  
後八、二五 箏曲「桐一津田青寛  
後八、四五 レヴュー「モオンブルウメン」小夜福子 轟夕起子外大勢 寶塚少女歌劇月組生徒  
後九、一五 河鹿鳴聲實況  
後九、三〇 時報 ニュ!

## 線路に轉がる

### バラく屍体

病身を悲觀して 母親へ宛た遺書

平、草野驛間神谷村地内常磐線路内に本十日午前六時頃三十才前後商人風の男が頭部を粉砕され大腿部及び右腕を断断されて絶命して居るのを踏切番人が發見平署に急報したので菊地部長が出張検視したが懷中には相馬郡原町字新町四五高田ツルヨ宛の遺書を所持して居り同人の長男定雄(三)と

## 泉驛表彰

無事故で優良

水戸運輸事務所は今回一年の無事故優良驛として泉驛を表彰する事に決定近く事務所長が臨席して表彰式を行ふと

## トソ機嫌の兇行

### 吳越同舟で公判

血液を鑑定して

### 検事が求刑

屠蘇に泥酔して元旦早々仲間を殴打した同村堀坂坑々夫戸市助(三)の傷害事件は昨九日午前十一時より平支部中島裁判所係り小林香西兩判事陪席白水検事立

## 明日の部

番組豫告 氣球報  
前六、三〇 基礎獨語講座 武内大造  
前七、〇一 朝の修養「觀經散善の義」岩井智海  
前八、〇〇 家庭講座「夏と乳幼児の取扱」醫學博士 大久保直穆  
後八、〇〇 五木曜コンサー「薔薇の様な外獨唱」淡谷のり子  
後二、〇〇 小學生の時間 國語お話「豊太閤」小池長

## 船員の不在中

### 琴平丸から盗む

小名濱町字竹町居住無職川前村字川前生れ鈴木藤吉(二)假名は昨九日午後二時頃漁船琴平丸に船員の不在中忍入り機關室から鉋金五貫目を窃取し湯本町で賣却せんとした處を平署員に檢舉されたが餘罪二十件を自白したので目下取調中

### 平裁判たより

△双葉郡上岡村大字上岡字上市原一〇八農遠藤幸助が財産問題から五日午後二時頃異母兄である同村三瓶豊次(三)方に暴れ込みハンマで豊次の長女かくよ(七)の頭を一撃昏倒させ更に豊次の後頭部背中を減多打ちにして瀕死の重傷を負はせた事件は近く平支部の豫審に附される

## 田巻香油店主逝く

平町二丁目田巻香油店主田巻造酒之助氏は去る五日發病加療中であつたが昨九日午後六時廿分遂に永眠した



# 明治太平記

(上巻及上巻)

(作) 寺島征史  
(監) 野口

第七十一回

## 運命と戀 (十)

ふとした迷ひから……數寄屋河岸のおとわを自分のものにしたければつかりに天竺はじめ白浪男たちの信頼を裏切つたのだ。またとない機會がめぐまればながら手を空しうしていま歸途にある。

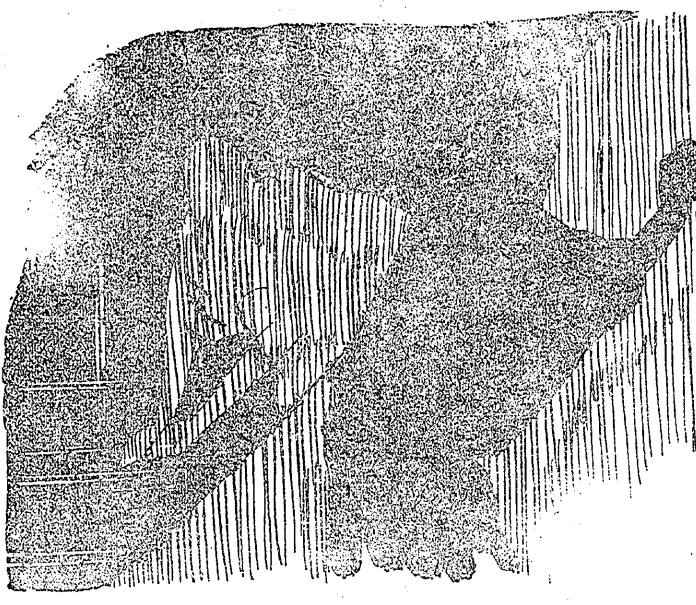
あの時、大久保とパークスを一度に二人殺してしまへばあるひは日本は英國の屬領となるやうな不幸をみないで済むか知れないのだつた。

馬鹿だらうか、と良順はおのれを恨めしく思つた。日本が英國の屬領になるといふことは、どれほどの不幸かは知らぬがせつかく日本人と生れながら、けだもの生活そのまゝな紅毛人の仲間入りをしなければならぬなど……それこそ不幸だと日本人らしい潔癖が、良順の感情を次第に硬化させた。

……ようし、このまゝ黙つてひつこんでたまるのか。

何よりか今夜の密談を一刻も早く西郷さんとやらに知らして上げたいといふ慾望が胸にうかんだ。

窓もない岩窟のやうな煉瓦倉庫の中で、大志賀と茂平次はコックと何やら音



をさしてゐた。素手だ床板をはがさうといふのだ。

床板をはがし、床下にもぐりこみ、土臺下の土を掘つて外へはひ出さうといふ随分まぬけな仕事だつた。だが、ばか／＼しい努力だがこれをでもしなければ

一刻だつて暗い倉庫の中にゐられない様な気がした。叩いてみたり、爪をかけた引かくやうにしてみたり、双足でどん／＼ふみつけてみたが、西洋帆船の甲板のやうに巖丈にできてゐる床板は容易にはがれさうもない。それがわかつて居ながらもコック／＼やつてゐるのは絶望のときにもいつも人間は、信仰のあまざといつたものを求める、その信仰に似たものを酷薄な床板に求めてゐるのだつた。

『所氏、もうよさう』  
『かなり永い間、無駄な努力を續けてゐた大志賀はまづ茂平次にうつたへた。』

『いや、二三日休みなしにやつたらいくら強情な床板だつて少しは手ごたへがあるだらう』  
茂平次はなほもあら／＼しく床板をふんだり叩いたりした。

『ところが、二三日休みなしにはつゞけられないのさおれの腹と背中はずちやんこなんだ』  
『おうさうだ。お前さんての中に放りこまれてから今日まで何も口の中へ入れないのだね』  
『もちろん』  
『そ、さういふ口調に天晴旗本上りの見識があるが、かんじんの氣力が衰へてますね』

『何でもよい、おれは眠るよ。浅い夢でも結ばうか』  
心氣衰へた大志賀はそのまゝ暗い中でゴロリと横になつた。

『だが大志賀さん』  
『なんだ』  
『たとへ床板がはがれなくともよろしい』  
『それぢやなほ更ら無駄だよしたが、い』

『ところが、かうして絶えず物音を立て、居るとホテル館の奴等が巡察どもがきをつけてやつてくるでござせう。そいつらを向ふに廻してふたりでいやこの茂平次どのがあはれ廻つてやります、その隙をみてお前さん、うまく脱け出すといふよ』

店主	が	店員			
を	運	れ	て	行	
か	れ	る			
正	シ	イ	食	堂	
正	シ	イ	喫	茶	
正	シ	イ	酒	場	
平	・	田	町		
ラ	ス	ト	サ	ロ	ン
電	三	五	二	番	

### 青葉にむせぶ行樂は……

絶對他に誇る幾多の經驗コース  
定評ある旅行者の良きガイド  
……先づプランを御相談致しませう……

東京鐵道局公認

不二タクシー  
電話三三番

△東北六縣走破・富士五湖箱根伊豆半島一周等は  
經驗コースとして獨り吾が保持するところ也▽

## 吉田眼科病院

平細屋町電話六八番

醫學士 吉田久雄

### 暑中御見舞申上ります

昭和十年盛夏

西洋料理 平會館  
従業員一同

### 御挨拶

初夏の折柄皆々様に御清適の程慶賀致します  
毎度ハイヤーの御用命を賜はりましても車輛不足の爲御客様に充分御満足を得ましたので御客様の御勧めに依りまして今度増車認可を得ましたので御客様の御用命に依りまして最もスタイルのスマートにして快走百パーセントの三十五年流線型ダツチブラザースエダン二輛を購入致し来る七月十一日より皆々様の御用命に應じたいと思ひます何卒倍舊の御愛顧を賜りまして是非試乗の程御願申上げます、就きましては弊自動車部も皆様の絶大なる御後援御愛顧に依りまして茲に満三周年を迎へました之偏に皆々様の御厚情に外ならざるはなく部員一同厚く御禮申上げます、就きましては當タクシ一部擴張に供ひ満十三周年の記念と致しまして皆々様の御厚情に酬ゆる爲来る(八月二十九、三十日)の兩日を「謝恩感謝デー」と致しまして左の方法を以て御厚情に對する意を表したいと思ひます  
貸切御用命の方全部本日より謝情抽籤券一枚宛贈呈

抽籤日 昭和十年八月二十九日

當選者 五十名様 第一班 二十五名様 第二班 二十五名様

期日 昭和十年八月二十九日(第一班) 三十日(第二班)

場所 茨城縣磯原海岸天妃山清遊場 (遊覽バスにて)

平發 午前七時(粗酒中食差上) 磯原發 午後五時

潮干狩海水浴礦泉等に一日御ゆつくり御遊び願ひます(詳細は抽籤券に明記せり)

平町 尼子自動車商會

タクシ一部 電話六四〇番

### 耳鼻咽喉科専門

## 鈴木醫院

醫學士 鈴木正男

平町田町(電話五八番) 藤田女學校前

自炊の便あり